

職員環境等要件を満たすために実施している取組項目

職場環境等要件	項目	当法人の取組み
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	年齢を問わない採用を行っている。また、短時間勤務など勤務形態に柔軟な対応をしている。
資質の向上、キャリアアップ支援	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	研修受講などによるキャリアアップを積極的に支援・評価している。 また、勤務シフトの調整等を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。
両立支援・多様な働き方の推進	有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制などにより、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消を行っている	情報共有ツールを活用し。勤務シフトの調整を柔軟に行える体制を整えている。
腰痛を含む心身の健康管理	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	緊急時や事故対応のマニュアル等を整備している。
生産性向上のための取組	厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等）を行っている	各事業所でミーティングを開催している。
	業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。	外注の活用により、介護職員がケアに集中できる環境を整備している
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善	定例的に事業所内でミーティングを開催しコミュニケーションをとり、意見交換を行っている